



まちづくり

プロジェクト
20

協働連携

～NPOの自立的活動の促進と協働型社会の実現をめざして～



NPOと企業、大学の交流会

県内では多くのNPOが活動していますが、NPOは市民に支えられてより自立的かつ安定的に活動していくことが重要になっています。また、地域課題が複雑・多様化する中で多様な主体が強みを生かし、協働・連携することで効果的に課題解決を図っていく必要があります。そこで、NPOの認知度向上や多様な主体による交流の場づくりなどにより、NPOが自立的に活動できるよう支援するとともに、地域課題の解決に向けて、NPO、企業、大学、行政の協働・連携を進めることで、多様な主体による協働型社会の実現をめざします。

▶ NPOの自立的活動の促進

▶ NPO・企業・大学・行政など多様な主体による協働型社会の実現

民 政 全

具体的な取組み

A NPOの自立的活動に向けた支援

- NPOが寄附や信頼などを得て、自立的・安定的に活動していくために、NPOの認知度向上を図るとともに、寄附者が税制上の優遇を受けられる「県指定NPO法人」や「認定NPO法人」の取得促進と、取得後の支援に取り組みます。
- また、NPOの活動基盤の強化を図るため、NPOの成長支援や人材育成に取り組みます。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
県指定 NPO 法人や認定 NPO 法人の取得促進と取得後の支援 実施主体 県				
	法人の指定・認定、指定・認定法人のネットワークづくり			
NPOの活動基盤を強化するための成長支援や人材の育成 実施主体 県、民間				
	成長支援、研修・講座の実施			

B NPOなど多様な主体による協働の推進

- 多様な主体が強みを生かして協働していくために、NPOを中心に企業や大学、行政など多様な主体の協働につながる、交流の場づくりを進めるとともに、協働の成功事例を広く発信していきます。
- また、各主体をつなぎ協働を円滑に推進していくため、コーディネート力のある中間支援組織(NPOを支援するNPOなど)の育成に取り組みます。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
NPOを中心とする多様な主体による協働の促進 実施主体 県、民間				
	マッチングの場の提供、スタディツアーの実施			
中間支援組織(NPOを支援するNPOなど)の育成 実施主体 県				
	事業実施を通じた育成			

C 県と企業、大学などとの連携の推進

- 複雑・多様化する地域課題を解決するために、県は、企業、大学、NPOなど多様な主体と積極的に連携し、互いの強みを生かした協働を推進します。
- 県民、NPO、企業など各主体が、自らデータを活用して地域課題の解決などに取り組むために、国・県内市町村と連携して行政が持つ情報を使いやすいデータ形式で提供し、透明でオープンな行政「オープンガバメント」の実現をめざします。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
県と多様な主体との連携 実施主体 県、民間				
	連携による取組みの推進			
オープンガバメントの促進 実施主体 県				
	事業実施を通じた展開			